

自治区連会報

第59号

編集発行人
下妻市自治区長連合会
広報編集委員会

「持続可能な社会をめざして」

下妻市長 菊池 博



日本のみならず世界中の多くの国や地域では、新型コロナウイルス感染症の打撃を受け、いまだに収束が見通せない状況にあります。一方で気候変動や環境汚染、紛争、貧困、不平等といった地球規模の様々な問題にも直面しています。

人々が健やかに暮らし続けるには、飢餓や不平等などをなくし、良好な自然環境を保つことが重要です。社会情勢ばかりでなく地球環境のことも考えた上での発展でなければ、より良い未来にならないと考えられるからです。

こうした考えから、「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、平成

二十七年に国際連合加盟国のすべてが合意して、「持続可能な開発目標(SDGs)」が策定されました。本市においても、先人から受け継いだ豊かな自然や伝統、文化を、将来を担う子どもたちに引き継いでいくために、令和三年六月に「下妻市SDGsに基づく持続可能なまちづくり推進条例」を制定いたしました。本条例を推進していくためには、市と地域社会が連携して歩んでいくことが必要です。SDGsと聞くと難しく感じるかもしれませんが、私も「どこでも市長室」等を活用して取り組み内容や活動について、市民の皆様丁寧に話していきたいと考えております。



Sustainable Development Goals

下妻市自治区長 永年勤続者表彰

地域社会の発展と市民福祉の増進等に寄与した功績により、11名の区長の皆さまが、永年勤続者として表彰されました。おめでとうございます。

○表彰者 (5年以上勤続されている方) ※順不同・敬称略

- 内山 勇 (大町代表区長)
- 荻野 研一 (峰団地自治区長)
- 潮田 洋一 (上町3自治区長)
- 森 慎雄 (新下子町第2自治区長)
- 佐藤 博 (新下子町第3自治区長)
- 山野昇市郎 (長塚2(B)自治区長)
- 鈴木 清秀 (長塚10自治区長)
- 山口 明 (江寺山自治区長)
- 櫻井 茂男 (谷田部自治区長)
- 杉山 曜宣 (新町代表区長・新町自治区長)
- 青木 義次 (別府新田代表区長・別府北自治区長)

学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成 ～人と文化を育む心豊かなまちを目指して～

下妻市教育委員会教育長 中山 均



四月一日付で下妻市教育委員会教育長を拝命いたしました。区長の皆様をはじめとする地域や保護者の方々には、子どもたちの見守りや健全育成にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、ここ数年で子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しました。今や教室には黒板と共に大型ディスプレイが設置され、子どもたちは、ノートと鉛筆を使うように、タブレット型端末を使いこなすようになってきています。今後ともよろしくお願いをいたします。

なしてきます。そして、こうした変化の中にある今だからこそ、教育においては子どもたち一人一人を大切に、たっぷり愛情を注ぐことが重要だと考えています。その上で五年先、十年先の未来を見据え、社会にはばたく子どもたちの生きる力を育成するため、英語教育の充実とICT教育の推進は、欠かすことができません。

自治会活動に参加しましょう！

上妻中学校の思い出 (53年前下妻中と統合) — 上妻支部 —

今から60年前、23才の私は上妻中学校に赴任しました。秋田の山猿です。

秋になると南側の林には茸が生え、男の子達が採りに行かされていましたよ。

その茸をつまみに男の先生方はお酒!! 冬、強い北西風が吹くと校庭の土が舞い上がり、道路側の商店を直撃!! 学校へ何とかしてくれと注文あり!!

教頭先生に大木で芝生をもらって来いと言われ生徒達と行って植えました。支援学校の芝生を見る度に思い出します。



地域交流活性化をめざして — 千代川支部 —

鎌庭新宿自治会では、この度、共同募金の地域助成を受けて、椅子とテーブルを購入しました。

購入前は、畳に座ることに不便・不自由さを感じる人たちがいました。

購入後は椅子に座れるようになったため、公民館で行われる行事や会合に、参加しやすくなりました。

椅子とテーブルを購入したことにより、公民館の有効活用、地域の活性化につながりました。

井戸端会議の出来ることを祈って — 下妻支部 —

わが街には戦国大名多賀谷氏が創建した城山稲荷神社があり、町内預り・初午の日には、毎年神主の祈祷を行っています。

当神社の境内には、ナラ・ケヤキ等の古木が多数あり、大量の団葉・枯葉が落下しますので、年一回年末に町内一同で木の葉払いを行い、コミュニケーションを図っています。

ここ数年はコロナの影響にて中止を余儀なくされ、顔合わせもできぬ状態です。本年は、井戸端会議が出来る様祈るばかりです。



コミュニティ助成事業について — 騰波ノ江支部 —

数須自治会では、今年度、コミュニティ助成事業の交付を受け、公民館に会議用テーブル、夏祭り用の締太鼓、世話人提灯、公民館敷地に遊具(ブランコ、シーソー)の設置を計画しました。提灯などの物品は、既に購入する事が出来ました。後は公民館敷地名義を数須自治会に変更し、遊具の設置を待つだけになりました。

これは市の担当者を始め皆様の尽力があったからです。深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



自主防災組織を作らしましょう!

自主防災と地域活性化へ

— 高道祖支部 —



今回、高道祖新町自主防災組織を設立する事が出来ました。これを機にお隣同士が交流し、地域の活性化および安全に住みよいまちづくりにつながれば幸いです。

以前は大世帯だった常会も、今は18世帯にまで減少しています。少子高齢化のためか、常会の役割りを担えないからという理由の退会者が今後なくなるよう、全体で交流を深め改善できればと思っています。

昨今、想定外の自然災害や人災もあります。自分のもとより、地域家族の安心安全を守らなければなりません。防災活動を通じ、自分たちの地域を守っていきましょう。

北大宝子育て地藏尊

— 大宝支部 —

大宝駅と騰波ノ江駅の丁度真ん中あたりに位置する子育て地藏尊が建立されたのは、明治時代らしいとの事。古き時代の建物の老朽化により昨年塗り替えをしました。

中には地藏菩薩が安置されており、境内の周りにいくつかの地藏さまが行儀よく並んでいます。まさに、子供を守り育てる地藏尊です。

氏子5名で維持管理をしており、毎年7月23日に祭りを執り行います。集まってきた子供達に菓子等を配り、皆で健康健全な成長を祈ります。

春には、境内の3本の年代桜が見事に花を咲かせ、地藏尊と桜の花と常総線カメラに収める写真愛好家も当地を訪れています。



コミュニティ助成事業を 活用してみませんか

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域活動に必要な備品購入や集会施設の整備に補助を行っています。

申請は市を通じて行います。申請のご相談はいつでも受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

● 申込締切：6月末（翌年度実施分）

● 注意事項：本事業で購入した備品などには、宝くじの社会貢献事業であることを示すクーちゃんシールを掲示します。

(問) 市市民協働課 43-2114

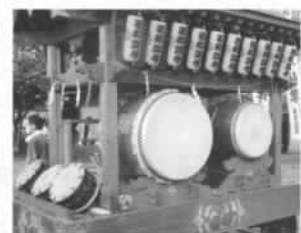


(1) 一般コミュニティ
(補助率 1/1、上限 250万円)

※写真は、購入備品の一例です。



公民館備品



祭事用備品

(2) コミュニティセンター
(補助率 3/5、上限 1,500万円)



自治会活動に参加しましょう！

令和4年度 自治区長連合会理事名簿

役職名	氏名	代表区	支部名
会長	栗野新也	福代地・神明	騰波ノ江(支部長)
副会長	柴森孝夫	西町	下妻(支部長)
"	本橋勇夫	桐ヶ瀬	上妻(支部長)
"	高橋誠二	本田	高道祖(支部長)
"	中久喜一之	蚕飼	千代川(支部長)
幹事	横瀬靖彦	横根	大宝(支部長)
"	増田栄一	西古沢	総上(支部長)
"	國府田勝雄	加養	豊加美(支部長)
"	吉川寛通	長塚西部	下妻
"	塚原明	新町	下妻
"	市川富朗	四ヶ村	千代川
会計	内山勇	大町	下妻
"	中山義之	鎌庭	千代川
監事	秋森実	坂井	大宝
"	外山一夫	大木	上妻
"	小貫幸夫	宗道	千代川
理事	鈴木登紀雄	陣屋・旭	下妻
"	遠藤豊	上宿	下妻
"	平塚昌利	本城町	下妻
"	鈴木孝一	峰	下妻
"	宮島一代	浦町	下妻
"	小森重信	田町	下妻
"	司代和壽	本宿	下妻
"	本橋孝夫	平川戸	大宝
"	篠崎猛夫	福田	大宝
"	中山勝美	数須・筑波島	騰波ノ江
"	飯村純男	黒駒	上妻
"	松浦節子	半谷	上妻
"	鳩貝雄	前河原	上妻
"	安達健治	江	上妻
"	中里勇吉	中屈指	総上
"	飯塚修一	柳原	豊加美
"	平石文男	中台	高道祖
"	鈴木清	田下・下栗	千代川
"	中里平三	村岡	千代川
"	青木義次	別府新田	千代川
"	川端誠	本宗道	千代川
"	猪瀬勝美	皆葉東	千代川
顧問	田崎光		

※幹事以下の役職は「地区順」「各支部からの選出名簿順」となっています。

茨城県自治会連合会総会・表彰

5月27日、つくば市において、茨城県自治会連合会第30回総会が開催されました。その中で、次の方が県自連会長から表彰状を授与されました。おめでとうございます。

○表彰 ※敬称略
(各市町村区長会等の正副会長で
区長在職10年以上)

本橋 勇夫
(下妻市自治区長連合会 副会長・
桐ヶ瀬代表区長・自治区長16年)



◆活動日誌◆

- ◆令和4年◆
- 1月25日 自治区連会報(第58号)発行
- 2月 正副会長会議【書面表決による開催】
- 3月24日 役員会・理事会
- 4月28日 永年勤続者表彰式及び下妻市自治区長連合会総会
- 5月27日 県自治会連合会理事会・総会(於つくば市)
- 6月16日 正副会長会議・役員会・広報編集委員会
- 8月25日 自治区連会報(第59号)発行
- 10月1日午前 市長との対話集会(下妻中学校区 ※予定)
- 10月1日午後 市長との対話集会(東部中学校区 ※予定)
- 10月8日午後 市長との対話集会(千代川中学校区 ※予定)
- 10月 小自川ふれあい公園花畑種まき作業 ※予定
- 11月 正副会長会議・役員会・広報編集委員会 ※予定
- 11月 県自治会連合会茨城県知事との懇談会 ※予定

編集後記

コロナ感染症が発生してから、今年で三年目に入りました。市民の皆様方も大変な毎日をご過ごしている事と思います。各自治区での会議・イベント等の延期や中止といった大変な時期でもありました。今年になつてから、徐々に元の生活に戻りつつある様ですが、引き続き皆さんで感染症対策に気をつけて過ごしましょう。

これからの夏・秋にかけては、異常気象や台風による洪水災害に充分気をつけなければなりません。天気予報や市役所からの情報を聞き、一人一人が災害意識を持って行動し、安心安全な生活が送れますようお願いいたします。

また、昨年十一月から市内約五十ヶ所の移動スーパーも始まっており、高齢者に変喜ばれていると聞いています。市の事業として長く続けていた、いただきたいと願っています。

また、市内千代川地区のしもつま鯨工業団地では、建設が急ピッチで進んでおります(現在二社建設中)。毎日建設作業員も多く出入りしており、現場で、筑波山をバックに大型タワークレーンが十台位稼働している姿は壮観です。二年後くらいには会社も操業が始まる事と思います。これからの下妻市の発展と地元の活性化にも繋がるものと願っています。

自主防災組織を作りましょう！